

TKR-2 常呂川シトコロコース

中・上級向けモデルコース

Tokoro River Cycling Course



距離 = 112.9km
 最大標高差 = 393m
 最大勾度 = 7.5%
 平均勾度 = 全体:0.6% / 上り:2.7% / 下り:2.8%
 獲得標高 = 上り:553m / 下り:560m
 標準所要時間 = 7時間30分

常呂川シトコロコース
シトコロ:アイヌ語で「本当の常呂」の意。 2019.03 - 1
監修:オホーツク地域サイクリングブランド化推進協議会

常呂川・無加川周辺図



常呂川の概要

常呂川は、大雪山系の三国山に源を発し、山間部を流下し、置戸町勝山において、仁居常呂川を合わせて、その後、置戸町、訓子府町を貫流し、北見市内において無加川を合わせ、常呂町でオホーツク海に注いでいます。

冬は寒さが厳しく、海岸には流氷が流れ着き、内陸部では最低気温がマイナス30度以下になることもあります。また、年間降水量は700~800ミリと日本でもっとも雨の少ない地域です。

流域には縄文やオホーツク、擦文(さつもん)文化の遺跡が見られるように、古代から独自の一大文化圏が築かれてきました。明治の開拓期も常呂川のみが人々の生活を支え、昭和の初期には、世界市場の7割を占めるハッカの生産地で知られました。現在では、日本有数のタマネギ産地となっています。

北見市の市街地の河川数では、ラグビーなどのスポーツ合宿や「香りやんせ公園」でのハーブ栽培など、多くの人々に利用され、市民の憩いの場となっています。

常呂川
 源流: 三国山(1,541m) もっと詳しいことは 網走開発建設部のWEBにて
 流域面積: 約1,930平方キロメートル
 本流の長さ: 約120キロメートル
 流域内市町村名: 北見市、訓子府町、置戸町
 流域内市町村人口: 約14万人(平成27年国勢調査)



常呂川の名の由来

音を聞けば「ト・コロ・ベツ」(To-kor-pet 沼を持つ川)と解されるが、今の地図の上では然るべきト(湖沼)とつながっていない。永田地名解によれば、昔時の常呂川はライトコロと呼ぶ支流が本流でサロマ湖とつながっていたことに由来するとしている。(引用:山田秀三著「北海道の地名」)

堤防上の道路や河川敷内の道路利用者の方へのお願い

本ルートに含まれる堤防上の道路や河川敷内の道路は、自転車専用道路ではありません。また、洪水時などの防災活動や日常の適切な河川管理を行うために河川管理者が整備しており、関係車両等も通行する道路であるため、自転車走行車以外にも多くの方が利用しています。そのため、ルート上に止り止めの柵等が設置されている箇所や舗装路面に穴ぼこ等が生じている場合もありますので、走行する際には、道路の状況や周囲の歩行者等に十分ご注意ください。

川へ行こう！ 川を楽しもう！

KAWATABI HOKKAIDO

かわたび ほっかいどうでは、北海道を流れる川や湖などの「水辺」の魅力を発信しています。

カヌーやフットバイクなどの自然体験型レジャーをはじめ、川で開催されるイベントや各地域のお祭り、誰かにシェアしたくなる絶景や息を呑む自然美など。

周辺のグルメやショッピングについての情報も交えながら、北海道の「川」を起点にした旅のカタチをご提案します。

武四郎が見た川辺の風景をめぐる「かわたび」への誘い
 先住していたアイヌの方々や深く関わりのながら、各地の川に分け入り、蝦夷地の奥地を探検した松浦武四郎。
 それをまさに北海道の礎を築いた「究極の旅」でした。
 北海道と命名してから150年が経ち、北海道開発局では川の魅力に触れる「かわたびほっかいどう」プロジェクトを進めています。

問合せ先

北海道開発局 網走開発建設部
 北見河川事務所
 国土交通省 0157-23-6118
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

北見市市街地図



0 200m 400m 600m 800m 1km

TKR-2 常呂川シトコロコース

中・上級向けモデルコース

距離 = 112.9km
 平均斜度全体 = 0.6% / 上り: 2.7% / 下り: 2.8%
 最大標高差 = 393m
 獲得標高 = 上り: 553m / 下り: 560m
 最大斜度 = 7.5%
 標準所要時間 = 7時間30分



鹿ノ子ダム周辺図



- | | | |
|-----------------------|--------------|--------------|
| 08 サンセットテラス 花薄荷 | 北見市東相内町659-8 | 0157-36-8617 |
| 09 ファミリーレストラン エフ | 北見市留辺薬町旭西220 | 0157-42-4574 |
| 10 道の駅おんねゆ温泉からくり王国川上屋 | 北見市留辺薬町松山1-4 | 0154-23-2251 |

オートクサイクリングステーションは、サイクリストの休憩所として利用できます。一部のサイクリングステーションはラックやエアポンプを備えています。

